

第 433 回 例 会

22年10月29日

本日のプログラム

- ・移動例会（地区大会開催のため）
時間 12時30分～13時15分
場所 リーガロイヤルホテル 2階「松の間」

次回(11月5日)のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 小山田 光正 会員
「ビジネスに活かすコミュニケーションマジック」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・第5回理事会 13:40～ 4階「桂の間」

11月の例会予定

- ◎ 5日 卓話 小山田会員
- ◎ 12日 ウェルカム夜例会
- ◎ 19日 卓話 池山会員
- ◎ 26日 クラブフォーラム(第9回ロータリーXmas)

先週(10月15日)の例会報告

■会長の時間

12/4実施の「9th Rotary Xmas」もいよいよ近づき、他クラブからの参加表明人数や招待する子供達の人数も固まりつつあります。现阶段では当クラブが直接交渉している2施設の子供達だけを毎年招待しているため、子供達の人数にも限度があり、その人数とのバランスで(当クラブ以外の)大人の人数調整も必要となってきますが、今回は規模拡大でのテストケースになります。

他クラブへのRotary Xmasアピールが功を奏し、思っていた以上の反響で、外部の参加者が増えたのは確かに有り難いことですが、無料招待の子供達や外部からの大人が増えれば増えるほど赤字となり、事実今回40万円程度の赤字分を覚悟して(積み立てしている)ニコニコ会計から特別に補填することが理事会で決定いたしました。

「子供1人:大人1人以上」のため、通常費用(スタジオパス・ミールクーポン2000円・アトラクション優先入場ブックレット)がダブル(参加者本人:無料招待子供分)で発生しますので、この時点で、他クラブからの参加費用1万円では赤字となりますが、今後更に規模が拡大すれば、当クラブが通常費用以外に負担している別途諸経費(施設への現金寄付、パーティー費用、プレゼント費用、記念冊子作成、外部用貸出しジャンパー洗濯費用etc)も含め、更に支出が増えます。

9thの収支結果を参考にして10thは補填の必要がないように、他クラブからの参加費用も見直す必要があります。本来ならば、地区行事へと発展した「ニコニコキャンプ」のように招待児童もセット(他クラブも個別に施設と交渉)で参加いただけるようになれば、当クラブはそのとりまとめ業務(チケット手配、プレゼント、会場、パーティー準備etc)と従来通り2施設との交渉に専任できるため、規模が拡大しても、諸経費に上乘せされる他クラブの赤字分までを追加負担することなく、システムを構築できますので、費用面も含め、今後の検討課題です。

また今回外部からの参加者が多いため、貸出用ジャンパーも不足し、新調するには更なる費用負担(1枚4200円×不足分40枚)が発生します。当クラブ名入りの現行ジャンパー(Rotaryロゴ胸刺繍)ではなく、別のジャンパー(Rotaryロゴ印刷・背中印刷なし)を作成してもやはり費用(1枚2500円)が発生するため苦慮しておりますが、揃いの赤ジャンパーは本来子供達が識別しやすいためのものですので、Rotary赤腕章や目立つ大判名札使用etc工夫してコストをおさえるアイデアがあれば、宜しく願いいたします。

以上、今後どのようなシステムで「Rotary Xmas」を拡大していくか、会員全員で真剣に取り組み意見交換が必要です。

【来客紹介】 2名

【出席報告】

22年10月15日(第432回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
27名	1名	21名	5名	80.77%

【幹事報告】

[メールBOXに配布]

1)地区大会の参加申込み一覧

【回覧資料】

1)ハイライトよねやま128号

2)「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 国連支援募金箱

ニコニコ箱(10月15日)

秋山 千尋 =とうとう1ドル80円突入！2番底が来るか？

東 健三 =残暑厳しく早く涼しくなってもらいたいものです。先日のチリ銅山の感動的な救出劇、本当にほっとしています。

33人の今後の幸せを思うと複雑そのものですね。

花谷 尚嗣 =卓話当番。

10月15日 今日は「助け合い」の日だそうです。社会福祉協議会が1965年に定めた福祉の記念日です。

「助け合いの日」は日常での助け合いや地域のボランティア活動を推進するための記念日。ご参考までに。

森本 良嗣 =連日の参議員予算委員会TVで前田委員長を見させて頂き、以前頂いた「十津川に吹く風」を読み返してみました。

最後の感謝のこぼれの処で、小林知義氏のお名前を改めて確認しました。

高野 幸雄 =花谷さん、卓話ががんばって下さい。

玉置 栄一 =明日から甲子園でクライマックスシリーズです。楽しむできます。

龍岡 恵子 =10月13日に飲食店を始めました。慣れない事でバタバタとしています。早速にお越し下さいましたメンバーさん、有難うございました。今日は空いていますので、宜しくお願い致します。

豊島 秀郎 =大阪地検、最高検はバタバタしています。ひどい話です。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 9000円

今年度合計 3744616円

卓話(10月15日)

「感じるコミュニケーション」 花谷 尚嗣 会員

今日の社会では、あまりにもコミュニケーションがメッセージの送り手側からの一方通行になりすぎているように思う。受け手の顔が見えていない。両者の間に生じるある種の関係づくりが大切なことから、もっと、一人ひとりの人間を結びつける絆(きずな)としてのコミュニケーションのあり方を考え直してみる必要がある。私は、その第一歩は、まずお互いに分かりあえる関係づくりができるかどうかにかかっていると思う。

今日の脳科学では、5歳くらいの子どもでも、すでに人の心を理解する能力が備わっていることが証明されているそうだ。無意識に人の心に共感できるシステムが、人間の脳の中に組み込まれているという。知識としてではなく、感性としてである。

赤ちゃんが親の真似をする、もうそれだけでも会話が成立しているらしい。この場合、親が赤ちゃんの気持ちに共感すれば、赤ちゃんも共感するという。この事実は、たいへん重要なことを、私たちに教えてくれている。

これは「人の心がお互いに、どれだけ分かりあえるかということが、共感につながっていく」という事実の証明である。共感とは、文字通り、共に感じると書く。共感なくして、本当の意味でのコミュニケーションはありえない、と言ってもいいのではないか。

私たちは日常的に、「お客様満足」という言葉をよく使う。「お客様のために」とか「お客様は喜んでくださるはずだ」というように。

しかし、こうした言葉も一方的な考え方によるものであって、お客様のことをよく分かりもしないで、自分の都合でお客様に押し付けているだけではないのかと、私は最近、そう考えるようになった。

万博に沸き返る上海のホテルの支配人が、テレビ局のレポーターに「このホテルが大切にしているコンセプトは何ですか」と質問されて、「商品とサービス、それとお客様のことがだれだけよく分かっているかという認識です」と答えていたのには、とても感心した。

こういう発想は、少なくともこれまで日本ではあまり表には出てこなかった。お客様の心を感じ取るためには、まず、これが出発点にならなければいけない。納得させればいいのかという理屈ではないのである。

言葉だけで成立する人間関係などは存在しない。人との関わりの中で、どれだけ相手の心を、気持ちを理解できるかということが大切なのである。人間的な心の通い合いこそ、コミュニケーションの本道であると考えたい。人は皆、考え方も感じ方も違う。考え方の違いは、話し合いでお互いに歩み寄ることはできるが、心や感じ方の違いとなると、その人の人間関係を左右するばかりでなく、その人の行動にも大きな影響を及ぼす。

男女の性状の違いも、コミュニケーションの善し悪しに出てくる。感受性の豊かな女性は、人間としての気持や感情を大切にしている。一方、男性はまず納得できるかどうかを判断し、理屈に合わない行動はしない。これからは、女性の直感的に人の本質を見抜いてしまうという感性を見習って、心を感じあえる関係づくりを大切にしたいものである。

パソコン時代に入って、今日では通信も交流の仕方も変わり、仕事のやり方も変わり、すべてが流動性をもっている。そんな中で、

新しいタイプのコミュニケーションのあり方が問われている。主張するコミュニケーションから聞くコミュニケーションへ、そして「感じるコミュニケーション」へ。これが今日、皆さんにアピールしたかったことである。

一人ひとりがお互いにつまらない自我を主張することなく、お互いの胸の中に飛び込んでいくことができれば、共感が生まれる。理屈や知識で納得しあうのではなく、心と心でふれあう、そこから生まれる感動を、私たちは、仕事の上でも日常生活でも取り戻さなくてはいけない。

2010～2011年度 地区大会

10月29日(金)・30日(土)はRI第2660地区の地区大会です

◎10月29日(金) 地区大会「第1日目」開会式・分科会 等

受付:13:00～ (大阪国際会議場5F)

開会式:14:00～14:45 大阪国際会議場5F/メインホール

分科会:15:00～17:00 大阪国際会議場10F

* 分科会は会長幹事会/分科会Ⅰ(5大奉仕と新入会員)/分科会Ⅱ(ロータリー・財団・米山)の3つの部門です

* 分科会は委員長、副委員長、3年未満の新入会員は出席義務となります

◎10月30日(土) 地区大会「第2日目」本会議

受付:12:00～ (大阪国際会議場5F)

本会議:13:00～17:50 大阪国際会議場5F/メインホール

* 記念イベント 東儀秀樹 × 古澤巖 コンサート ～雅楽とバイオリン、至極のハーモニー～

◎友愛の広場では、ウエルカムコンサート・ドリンクサービス・地区委員会活動展が行われています

1日目 13:00 2日目 12:00

大阪国際会議場5F/ホワイエ

大阪ユニバーサルシティRC URL:<http://www.osaka-ucrc.org/> E-mail:ucrc@osaka-ucrc.org 創立:2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL:070-5020-6459

会長:斎藤清貴 幹事:三宅一郎 会報担当:大橋高志 例会:毎週 月曜日12:30～13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか